

地元就職応援シート

令和 5年度

事業所名 昇建設株式会社

〒 861 — 5525
所在地 熊本市北区徳王1丁目1番46号

企業HP [現在作成中](#)

自社の強み（こんな会社です）

東証一部上場：(株)協和エクシオグループの西部電気工業(株)の100%子会社となり、業務を拡大しています。官公庁工事〈国・県・市・町〉、電力系の管路工事を主体に取り組んでいます。現在、国や熊本市役所において優秀な工事成績点数を収めたため表彰を頂いております。



先輩からのメッセージ（この会社を選んだきっかけ、入社後の印象など）

私がこの会社を選んだきっかけは、インターンシップで職場見学に行った時に、実際に大きな橋梁の下部工を見たことで是非ともこんな大きな現場で橋を造ってみたいと思ったことです。10年20年経っても後世に残る建造物を造ることが出来る会社だと思いました。

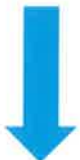


働きやすい職場づくりへの取組

現在、昇建設(株)では週休2日（変則；会社カレンダーによる）年間休日（105日）を実施しております。また、資格取得に対する教育制度も充実していて、費用に関しては全額会社負担で個人のスキルアップには非常に積極的に協力的な環境を整えております。

未来図（標準的なキャリアパス ～企業での業務経験や異動等について～）

入社直後



新入社員対象の研修やセミナーで、まずは社会人としての第一歩を確実にする接遇対策等を学んでいきます。それから、徐々に建設業における社会での役割や会社の社員としての心構えを養っていきます。現場には、現場監督補助という立場で従事します。色んな下請け企業をまとめて総合的に工事を進めていくことのおおまかな流れをこの時期に学んでいきます。

(5)年後



5年後には、現場経験もだいぶ慣れてきている頃です。もう自信もつき始めてキャリア的にも2級土木施工管理技士の資格も取得して、主任技術者として3,000万円位 までの工事金額を一人で任されるまでになります。工事主任クラスまでの成長過程がみられます。

(10)年後

10年後には、1級土木施工管理技士の資格も取得していて社会的には中間管理職の立場で十分会社の中核として活躍しています。立場も土木課長補佐クラスになっております。現場的には、監理技術者として大規模な工事に従事して実績も難易度の高い工事に挑戦している時期です。また、部下への教育指導も任されていて大事なポジションにいます。

